

<b>事業名</b>	アンコールワット国際ハーフマラソン後援、アンコールウォーキング大会
<b>事業分類</b>	国内外におけるスポーツ大会、イベントの運営協力
<b>協働団体</b>	カンボジアオリンピック委員会(NOCC)、カンボジア陸上競技連盟(KAAF)、カンボジア観光省
<b>活動概要</b>	<p><b>大会趣旨:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界に向かって「非人道的な対人地雷の使用禁止」を訴える。</li> <li>・大会エントリー費用は、義手義足と地雷被害者の社会復帰・自立を支援するとともに、青少年エイズ予防支援活動等に活用される。</li> <li>・健常者だけでなく、障がい者にも、共に走ることを通じて、勇気と希望を与える。</li> <li>・カンボジアに対する世界各国からの支援に感謝し、元気なカンボジアを訴求する。</li> <li>・公認及び協カツアの旅行代金の一部とその他の寄付をカンボジアのスポーツ振興に役立てる。</li> </ul> <p><b>テーマ:</b> “Building a better future – Aid for children and disabled people in Cambodia”</p> <p><b>主催:</b> カンボジア観光省、カンボジアオリンピック委員会(NOCC)、カンボジア陸上競技連盟(KAAF)</p> <p><b>主管:</b> カンボジア陸上競技連盟(KAAF)</p> <p><b>運営:</b> アンコールワット国際ハーフマラソン組織委員会・実行委員会、Cambodia Events Organizer Co., Ltd.(CE)</p> <p><b>後援:</b> カンボジア政府、シェムリアップ州、観光省、文化・芸術省、教育・青年・スポーツ省、在カンボジア日本国大使館、<b>ハート・オブ・ゴールド</b>、在日本カンボジア大使館、APSARA Authority、カンボジア赤十字、カンボジアトラスト、ハンディキャップ・インターナショナル、アンコール小児病院、ロイヤルアンコール国際病院、Angkor Century Resort &amp; Spa</p> <p><b>日時:</b> 2016年12月4日(日) 午前6時00分スタート</p> <p><b>種目:</b> ハーフマラソン(男女/車椅子男女)、10km ロードレース(男女/義足男女/義手男女)、3km ファン・ラン(オープン)</p> <p><b>コース:</b> アンコール遺跡周回特設コース(AIMS 公認)</p> <p><b>プレ・イベント:</b> ・コースチェック(12/3): 運営:CE ・前夜祭(12/3): 運営:観光省、CE</p> <p><b>参加者:</b> 9,150人(85カ国・地域から) ※参加者は過去最高。</p> <p><b>チャリティ:</b> 本年度:US\$50,400(カンボジア赤十字、カンボジア・トラスト、ハンディキャップ・インターナショナル、カンボジア障がい者陸連、アンコール小児病院、<b>ハート・オブ・ゴールド</b>) 第1回大会(1996)から第20回大会(昨2015年)までの合計:US\$390,244</p> <p>▶本年第21回大会の<b>ハート・オブ・ゴールド</b>への寄付金は合計US\$8,400(内訳: NCCCにUS\$2,000、障がい者支援にUS\$2,400、体育教育にUS\$2,000、自立支援にUS\$2,000)</p>
<b>特記事項:</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 有森代表は1996年の第1回大会から参加し、<b>ハート・オブ・ゴールド</b>は1998年から特別運営協力を行ってきた。2013年開催の18回大会はカンボジア側に広報、準備、資金調達、会計、運営を全面移譲した。カンボジア人の手による4回目となる今大会は、マラソンコース、給水、ボランティア、警備等を含め、問題なく運営され、有森代表もカンボジア側の運営技術の向上を心から喜んでいて。</li> <li>● 日本からは当会のスタディツアーとして25名が12月1日からカンボジアを訪れ、有森代表を囲んで全員での歓迎パーティ、エイズ撲滅の願いを込めたウォーキングイベント、当会が運営する養護施設(ニュー・チャイルド・ケア・センター: NCCC)訪問、そしてアンコールワット国際ハーフマラソンに参加した。</li> <li>● 本年4月16日に開催されるかすみがうらマラソンに招待される有森賞の選手:10km 義手男子2位のUK Samphorsさんと10km 義手女子のNGUON Ratanaさんの2名。</li> <li>● 12月2日のウォーキングイベントには、スタディツアー参加者25名、NCCCの子ども達20名、チェイ小学校の児童60名、BBU日本語教室の学生30名、障がい者陸上連盟(シェムリアップ)のランナー14名、岡山女性交流会の18名が参加し、アンコールワット正門前から象のテラスまでの約5kmをみんなで歩いた後、レクリエーションとしてエアロビクスやゲームを行い、子ども達と交流した。</li> </ul>
<b>支援・協力団体:</b>	かすみがうらマラソン、(株)RIGHTS、JTB 中国四国岡山支店、タイヨー薬局、神戸甲北高校陸上競技部有志

